

平成 18 年度

平成 18 年度信州大学教育研究系技術職員研修が 9 月 25-26 日に工学部で行われました。

繊維学部からは篠原、茅野、佐藤、伊藤、児山の 5 名が参加しました。

今回は「環境」がテーマであり、講義・技術発表・清掃センターおよび浄水場への施設見学を行いました。

[平成 18 年度信州大学教育研究系技術職員研修実施要項\(PDF ファイル\)](#)

9 月 25 日

講話：工学部長 山沢清人

講義：工学部助教授 松本明人 「都市の水システム」

講義：工学部教授 池田敏彦

「エネルギー事情と環境負荷型低減型発電用水車の開発」

技術・発表

繊維学部技術職員 児山祥平

「清浄度評価のための赤外分光計測の応用に関する研究」

工学部技術専門職員 小林史利

「4画像同時取得システムの試作」

工学部技術専門職員 山下伊千造

「中山間地の水循環と地すべり防災に関する GIS 作成」

工学部技術専門職員 神田廣美

「環境マインドを持つ技術者養成に向けたビジュアル教育の評価」

工学部技術専門職員 原宏

「電解還元水を用いた切削加工」

工学部技術専門職員 山上朋彦、峰村勇

「元素マッピング(EDS、WDX)についての考察」

9 月 26 日

講義：工学部助手 阿部克也

「エレクトロニクス産業における安全衛生と環境問題」

講義：工学部助教授 降旗建治<

「環境騒音の評価法」

施設見学：長野清掃センター、リフレッシュプラザ

長野市松岡 2-42-1<

施設見学：東部浄化センター

長野市大字大豆島 4330 水道局下水道施設課